



会長挨拶

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行し、制限もだいぶ緩和されて以前のような日常が戻ってきております。大学も10月の学園祭では2日間開催を予定しており、久しぶりの通常開催を楽しみにしている、または初めての経験となる学生会員の皆さんも多くいらっしゃると思われま。もちろん新型コロナウイルスが無くなったわけではないので、できる限りの予防は心がける必要はありますが、久しぶりの活気溢れる学園祭になりそうでも今から楽しみにしております。

同窓会としても企画出店と同窓会主催で初の講演会も実施を予定しておりますので、卒業生の皆さんも声をかけあって久しぶり母校へ足を伸ばしてみませんか？

また本年度は同窓会設立から20周年という節目の年でもあります。現在、周年記念事業としてイシノマキ・ファームさんのご協力の元、周年記念クラフトビールを作成しております。7月に原料のホップ摘みを行い、12月にお披露目の催しを開催する予定です。

同窓会としても活発に動くことが可能となりました。この20年という節目に同窓会の活動を一段と加速させて行きたいと考えております。正会員の皆様には是非とも参加して頂きたいと願いますと共に、参加・利用して貰えるような活動を今後とも考えていきますので、ご協力のほど宜しくお願い致します。

2023年3月現在
正会員数 10,985名



学生部長挨拶

同窓会の皆様、日頃より東北文化学園大学をご支援いただき、誠に有り難うございます。学生部長及び同窓会監事の加藤由美です。今回は、本学の近況を学生生活の側面からご報告いたします。

今年度に入り、本学は新型コロナウイルス感染防止の諸制限を段階的に緩和してきました。この原稿を書いている7月初旬現在、ほぼコロナ禍前の状態に戻った感があります。

コロナ禍といえ先日、宮城県から県下の大学に物価高における学生生活の支援として、新型コロナウイルス感染症患者用に備蓄していた食料品・日用品(パックご飯、缶詰、レトルト食品、ミネラルウォーター等)が支給されました。本学では2000人分の支給品を一人分ずつまとめ、まず6月に3日間で支給品の半数を約1000人の学生に配布しました。この取り組みは配布を受けた学生たちから大変好評で、その様子が地元のテレビや新聞で報道されました。支給品の保管やパッケージ化の作業、実際の配布作業などには、多くの学生たちが積極的に参加してくれました。このように、様々なシーンで学生たちの動きが大いに活発化してきたのは本当に嬉しい限りです。

同窓会の皆様におかれましては引き続き今後ともお力添えを賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



同窓会創立20周年記念特集

つながり
2003年3月卒業 医療福祉学部 保健福祉学科 保健福祉専攻
奥州市 福祉部福祉課 上原主任

小野 祐祐

同窓会設立20周年ということは自分が社会人になって20年ということで、時の速さに驚かされます。私は現在、地元岩手県奥州市の市役所に勤務しています。一般事務職での採用ですが、大学での専攻や社会福祉士の資格もあって、広報担当の3年を除く17年は福祉畑の部署に配属され、本年度からは福祉課で地域福祉関連の業務を担当しています。

福祉の仕事や地元での就職を考えた自分行政に就職したのは、大学での授業やゼミを通じて福祉行政をやりたいと思ったから。昨今、「孤立」「孤独」が社会問題として取り上げられていますが、実際の業務でも人とのつながりが希薄になってきているのを肌で感じ、何ができるか悩みながらの毎日です。

そんな中で、大学の友人と今も変わらず話ができるのは、ありがたい素晴らしいことだと改めて感じています。頭に白いものが増えたいけど、このつながりを大切に「これからもよろしく」と言いたい。

知る
2003年3月卒業 総合政策学部 総合政策学科
株式会社 オスフォーレ 代表取締役

大森 祥之

大学を卒業し社会に出て就いた職はいわゆるルートセールスの営業マンで、取り扱う商品こそ一般的ではないものの、仕事自体は内容を理解してしまえば情性でこなせた。仕事に必要な知識は得ようとしていたが、それ以外の事は趣味の方にリソースを割っていた。30歳の時外資系の保険会社に転職し、職場で活躍している諸先輩方とはとにかく何事も知識を取り入れ、自分のビジネスに活かそうとして驚き、私も何でも知る事を実行するようになる。それは起業した今でも変わらない。知らなくても生きていけるが、知っているのと良い方になることも多い。働き方を例とすれば、同じ家電を取り扱う仕事でも販売員になるより大手メーカーの代理店になってエアコンの取付修理業務を行うと、夏場の収入だけで暮らせるくらい稼ぐ事が出来る。目を向けていないだけで、そこそここれればお徳な知識は転がっている。「知る」を趣味にすると自身の風向きが変わるかもしれない。

～卒業して20年～
2003年3月卒業 科学技術学部 環境計画工学科
株式会社総合設備コンサルタント 設計・監理本部 課長

石田 潤

早いもので卒業して20年が経ちました。当初は仙台支店に入社予定でしたが、会社の事情で東京本社へ勤務することになりました。不安と緊張もありましたが、先輩後輩関係なく風通しの良い、何でも相談できる環境でした。現在も東京本社で設備設計の仕事をしておりますが、その中でも代表作は2020年オリンピックの競技会場に選ばれた日本武道館増改修工事です。基本設計、実施設計及び設計監理を経て竣工するまでの5年間に渡り担当したこの仕事で初めてベルカ賞(ベストリフォーム部門)を受賞することができました。

今思えば、本学で現副学長の須藤諭先生と出会い、先生の推薦のおかげで弊社に入社でき、感謝しております。部下の中には同窓の菅原由貴さん(2007年卒)、内館康太さん(2008年卒)、高島健太さん(2015年卒)と世代は違いますが、皆、須藤研究室にて薫陶を受けた者達です。先輩達も大活躍しており、流石、須藤先生の教え子と思える優秀な部下達ばかりです。

同窓会設立20周年に寄せて
2003年3月卒業 リハビリテーション学科 作業療法専攻
特定医療法人白百合会 山台整形外科病院 作業療法士

葛巻 結美 (旧姓：猪股)

同窓会設立20周年おめでとうございます。

早いもので作業療法士として21年目となり、現在は病院に勤務しながら地域に出向く活動にも関わらせて頂いています。

1期生として閉学の年に入学し、学生会や学園祭実行委員など初めての経験をとくさんさせて頂きました。

中でもサークルの立ち上げは思い出深く、学外研修でのミーティングから始まり、温気のこもったサークル室の掃除、楽器がない中で初めての学園祭、手作りの照明や装飾でのコンサートなど書き切れないほどです。軽音や合唱サークルと吹奏楽サークルで合同開催していたのも懐かしい思い出です。

思いつきや勢いで行動していたなあと今となっては反省するところですが、教職員の方々が温かく対応してくださったおかげで、のびのびと自由に活動させてもらったことに感謝しています。

出逢った間もなく四半世紀の仲間たちとは今でも交流を続けており、気にかけて声をかけ合える大切な存在です。

今回の輝人(キラビびと)は1期生にスポットを当ててみました。卒業して20年、様々な領域で活躍の卒業生を紹介します。

PTが営業職に！新たな分野に挑戦中。
2003年3月卒業 医療福祉学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻
株式会社 松田会 エンタープライゼンティ、専務 勤務

村山 さとみ (旧姓：猪田)

1期生として入学し、先生方と同じ夢を持つ仲間に出会い、学んだ4年間は充実した日々でした。勉強や実習は想像以上に大変でしたが、皆と朝まで話をしたり、旅行に出かけた楽しい思い出は、20年経った今でもはっきりと覚えています。4年間、苦業をともにした仲間は今も大切な友人であり、皆の活躍の知らせは、私自身の活力になっています。

私は、理学療法士として病院や老健施設、デイサービス等、様々な部署を経験させていただき、現在は、有料老人ホームの営業を担当しています。営業職として学ぶことは沢山ですが、相手とコミュニケーションをとりながら求めていることを知ること、どうしたら要望に応えられるか、考え、提案することは理学療法士と同じだと感じています。

これからは、理学療法士の資格を活かしつつ、新しいことにチャレンジし続けていきたいと思っています。

20年
2003年3月卒業 科学技術学部 応用情報工学科
吉川エヌ・デー・ケー株式会社 勤務 同窓会理事

佐瀬 正志

私は2003年に科学技術学部 応用情報工学科を卒業しました。現在の工学部 知能情報システム学科になります。卒業後も宮城県内に就職し現在も地元で仕事を続けてます。

早いもので今は2023年、卒業後20年と区切りの年になりました。20年の間には学部、学科が増え呼び名が変わった学部・学科もあり聞きなれない方も沢山いると思います。卒業後も同窓会役員としてお世話になっている事もあり教職員の方々とも今も親しくさせて頂いております。打合せ等で顔を合わせると、学生時代の話で盛り上がる事も沢山あり同窓会の様に良い関係です。教職員の方々からは 同級生の話を聞かれる事も沢山あります。コロナ禍の為、顔を合わせる事も出来ずにおりましたが今年からは行動制限も解除されます。10月には4年ぶりに大学祭が通常開催の予定です。卒業生の皆様には是非、大学に遊びに来て頂き当時の話をしながら母校を盛り上げる協力を頂ければと思います。宜しくお願いね。

開催報告

2022年度 同窓会学園祭企画

3年ぶりとなる2022年10月22日(土)の学園祭にて、東北文化学園大学同窓会企画「コーヒー焙煎体験会」を開催しました。同時に昨年度、同窓会のキャンパス整備事業で大学に寄贈したスノーピークのテントセットのお披露目もしました。

「珈琲飲み処いりたてや」さんにご協力いただき、たくさんの学生さんと教職員の方に本格的な珈琲焙煎を体験していただきました。